

平成 29 年 4 月 25 日

第四内科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の 患者さんまたはご家族の方へ

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 腎病理所見にて中～高度の尿細管間質障害を有する IgA 腎症に対するレニンアンギオテンシン系阻害薬の治療効果の検討

[研究機関] 東京女子医科大学病院第四内科

[研究責任者] 新田孝作 東京女子医科大学第四内科教授・講座主任

[研究の目的]

腎生検にて、中～高度の尿細管間質病変を認めた方に対するレニンアンギオテンシン系阻害薬(レニベース、オルメテックなど)の治療効果について検討を行います。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

1990 年 1 月から 2010 年 12 月までの間に当施設において腎生検され、IgA 腎症と診断された方の中で、生検時 16 歳以上、病理所見にて中等度～高度の尿細管間質病変を認め、レニンアンギオテンシン系阻害薬の内服を開始された方

●利用するカルテ情報

年齢、性別、生年月日、身長、体重、血圧、過去の経過、検査結果（腎生検結果、血液検査、尿検査）、治療、その後の検査経過

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

東京都新宿区河田町 8-1

東京女子医科大学病院第四内科

担当医師 神山貴弘, 森山能仁

電話 03-3353-8111 内線 33331

FAX 03-3356-0293